

令和6年春の鎌倉探訪のご案内

金沢北条氏の足跡と海の公園散策

開催日：令和6年4月12日（金）（小雨決行）

集合：京浜急行、金沢文庫駅改札口 午後1時

行程：金沢文庫駅→（徒歩15分）→称名寺→金沢文庫→（徒歩15分）→海の公園南口→シーサイドライン（2分）→野島公園→（徒歩5分）→旧伊藤博文別邸→（徒歩5分）→野島公園→シーサイドライン（2分）→金沢八景→（徒歩3分）→瀬戸神社（解散16時）

会費：1000円（金沢文庫：入館料を含む、65歳証明書必要）

申込期限：4月6日までに「参加申込書」、またはFAX（03-6240-9382）事務局宛にお申し込みください

協会ホームページ https://jarp.or.jp/event_caiendar からもお申し込みできます

称名寺は1258年（正嘉二）頃北条実時が創建、金沢北条氏の菩提寺として栄え本堂の前に広がる阿字池を忠とした浄土式庭園、貞顕の頃建築されました。庭園に楷樹（孔子木）があります。



金沢文庫は鎌倉時代中期（13世紀後半）において金沢流北条氏の北条実時が金沢郷（現在の横浜市金沢区）に設けた文庫である。武家の文庫としては日本最古と紹介することもある。

旧伊藤博文金沢別邸は初代内閣総理大臣を務めた伊藤博文により明治31年（1898年）建てられた茅葺寄棟屋根の田舎風別荘建築です。邸内には伊藤博文に関する資料や調度品が展示され邸内からは海が一望でき、ポタンをはじめ四季花々が咲きます。



瀬戸神社は始承4年（118年）源頼朝が伊豆で挙兵した際に加護をもらった伊豆三島神社をこの地に勧請し社殿を建立したこれが今日に至る瀬戸神社です。

現在、宮司の奥様がヤマアジサイを丹精込めて育てています。ほとバスも立ち寄りルートとなっております。

- *今回は鎌倉と縁がある金沢を散策します。
- *昼食を済ませて、軽装にて参加ください。
- *お友達をお誘いの上ご参加下さい。
- *集合から解散まで傷害保険が付保されます。
- *ポイントカード忘れずにご持参ください

連絡先 高島進一 080-7990-1445 増田正子 090-803-5439
石川義明 090-1269-6063